イベント運営・設営に関する委託内容

令和7年1月25日(土)に開催されるイベントの運営及び設営に当たっては、以下のとおり実施すること。

また、運営にあたっては、受託者は「必要備品・人員リスト(別添1)」のとおり消耗品、 備品及びスタッフを用意し、「配置図(別添2)」を参照に設営を行うこと。

なお、各企画内容の詳細については、必要に応じて委託者と協議・調整すること。

1 実施内容

(1) ステージイベント

食の安全・安心を主なテーマとしたステージイベントを、以下のとおり実施すること を想定しており、受託者は、ステージイベントに関する運営の一切を行うこと。

また、人員として、司会進行者(MC)、進行補助スタッフ、総括スタッフ、音響スタッフ、カメラマン、着ぐるみアクターを手配することとするが、運営に支障がなければ、各スタッフは他業務のスタッフと兼任しても構わない。

さらに、各ステージイベントの題目を会場モニター(2000×3300mm、常設)に映すことを想定しているため、統一的なデザインのテロップを作成し放映すること。

なお、ア〜エ以外のステージイベントを実施する場合については、別途、委託者と協議すること。

タイトル (仮称)

内容(各ステージイベントの時間は30分程度/回を予定している。)

アーオープニング

司会進行者(MC)から、当日のイベントプログラムの紹介等を行うこと。

イ 保育園児等による「しろくま忍者の手あらいソングのダンスステージ」

市内の保育園等の園児を招致し、「しろくま忍者の手あらいソングのダンスステージ」を披露することを想定している。

園及び園児の募集については、委託者において実施する。

また、園児のダンスに併せて、会場モニター(2000×3300mm、常設)を使用して動画を放映する。動画は委託者から提供するため、当広場を所管する「札幌駅前通まちづくり株式会社」と調整し放映すること。

さらに、しろくま忍者の着ぐるみを着用するアクター1名を手配し、園児と一緒にダンスを踊ること。

なお、園児の募集が停滞した場合は、委託者と協議し代替案を検討すること。

ウートークセッション等

ステージイベントでは、札幌市又は北海道と結びつきがある著名人3者をゲストに迎え、食をテーマとしたトークセッション等を行う。

受託者は、ステージイベントの詳細について委託者と協議の上、ゲストを選定 することとし、選定者については、必ず委託者の承諾を得ること。

また、受託者は必要に応じてゲスト等と事前の打合せの実施、原稿等の作成を

行い、当日の運営がスムーズにいくよう事前調整を行うこと。

ゲストへの謝礼額は1者当たり100,000円/1時間(※)までを想定している。 なお、選定に当たっては、金額の目安を含め複数の候補者を提示し、委託者と協 議すること。

- (※) 1時間未満の単位は繰り上げすること。
- (※) 合計の時間数には当日のステージのほかに、事前の打合せ及びリハーサル等にかかる時間を含めること。
- (※) 単価には所得税及び復興特別所得税や消費税は含んでいないため、謝礼の支払いの際は必要な金額を加算した上で支払うこと。

また、遠方から参加するゲストの場合、謝礼とは別に往復の交通費(本州(東京・名古屋・大阪等主要都市)から札幌までの往復交通費及び宿泊費)を支払うこと。

エ 事業者による食の安全の取組と企業商品等の PR

食品関係事業者(食の安全・安心推進協定事業者、おもてなしの店推進事業登録者、さっぽろ HACCP 登録業者)に、それぞれの企業における食の安全の取組と企業商品等の PR (講演)を行ってもらうことを想定している。

食品関係事業者あての募集通知の送付と参加企業の決定は委託者において行うため、その後の参加決定事業者との連絡調整等を行うこと。

併せて、協賛が可能な事業者の調査・確認を行うこと。

(2) 参加・体験型コーナー

市民に食の安全の知識を向上してもらうこと目的に、食中毒予防三原則(つけない、ふやさない、やっつける)を主なテーマとした、参加・体験型コーナーを設置する。

内容は以下ア〜オのとおり想定しているため、運営の一切を行うこと。

また、運営スタッフについて、参加者に各プログラムの狙いや札幌市等の取組内容について適切に説明できるよう、必要に応じて事前の研修等を行うこと。

さらに、札幌市公式手洗い・うがいソングのメインキャラクターである「しろくま忍者」の着ぐるみを活用し、コーナーを盛り上げること。

なお、備品や場所等の都合により、以下の内容での実施が難しい場合、代替案について、委託者と都度協議すること。

タイトル (仮称)

内容

手の汚れチェック体験(つけないコーナー)

ルミテスター機器を使用し、手指等の汚れの検査体験を行う。検査に使用する ルミテスター及び ATP 試薬は委託者から提供するため、人員を配置し、検査方法 及び仕組みを説明した上で、汚れの測定を行うこと。

また、測定終了後は、手洗い啓発のリーフレット及び参加賞(委託者から提供)を配布すること。

ア

これって正しい?家庭における食品の取扱(ふやさないコーナー)

「家庭における食品の取扱行為(文字・絵)」のが記載されたカードをテーブルに置き、参加者に正しい行為(○)と間違った行為(×)に振り分けてもらうゲームを行う。カードの内容は委託者より提供するため、受託者はカードの作成を行うこと。

また、ゲーム終了後は正答表を記載したリーフレット(A4 サイズ)を配布すること。なお、リーフレットは委託者の監修のもと、受託者が制作すること。

目指せ肉焼きマスター(やっつけるコーナー)

バーベキューを想定した適切な肉の焼き方、二次汚染とならないための正しい 肉の取分けを実践してもらう。

受託者は、焼台、トング、箸を用意するとともに、生肉と焼けた肉の模型レプリカを製作すること。また、以下の手順を記載したサインを設置すること。 なお、火器は使用しない。

ウ

工

~看板(サイン)イメージ~

- ①お皿からお肉をとって焼台に乗せて肉を焼いてください
- ②お肉の適切な加熱温度と時間を答えてください
- ③先ほどのお肉をひっくり返してください
 - (②の答えが書いてあります。)
- ④最後に右側の焼けたお肉をお皿に移してください。

ゲーム終了後、啓発用リーフレット(委託者で用意する)を配布すること。

輪投げ~ばい菌たちをつかまえよう!(やっつけるコーナー)

参加希望者にルールを説明し、輪投げにチャレンジいただき、高得点を目指してもらう。受託者は輪投げに使用する備品の一切を用意し、輪投げの台には的ごとに細菌のイラストを張ること。

ゲーム終了後、参加者に参加賞を配布すること。なお、参加賞は委託者が用意する。

オ[|]ウェルネス関係の企画(ウェルネスコーナー)

ウェルネス推進部が企画するブース(内容は後日確定)を設置する。なお、使用する備品等は委託者が用意する。

(3) パネル展示

会場内の委託者が指定する場所に、食の安全・安心をテーマとしたパネル(A1サイズ)を設置すること。また、何をテーマとしたパネルを掲示しているか分かるように、パネルのテーマごとに看板(サイン)を設置すること。(例:日常生活の食中毒予防)

なお、パネルは一部委託者から提供するが、新たに5枚作成する予定であるため、委 託者と協議し、掲示パネルのデータ作成及び設置を行うこと。

なお、A1パネルのフレーム (印刷データを入れるもの) はすべて委託者で用意する。

(4) モニター放映

(1) のステージイベントのほか、北3条交差点広場(西)におけるモニターにおいて、 しろくま忍者の手洗いソングの3DCGアニメーション動画、食中毒予防に関する動画 等の放映を想定している。放映する動画は委託者から提供するため、当広場を所管する「札幌駅前通まちづくり株式会社」と調整し、遅滞なく放映するよう調整すること。

(5) パンフレット及びアンケート用紙の配布・回収、抽選会の実施

会場内に、参加用紙(パンフレット及び来場者アンケート)配布場所を2カ所、来場者アンケートの回収 兼 抽選会場を1カ所設置し、パンフレット及び来場者アンケートの配布・回収を行うこと。なお、来場者アンケートは事業効果の測定のため、1,000件の回収を目標とすること。

また、パンフレットには、参加・体験コーナーへの参加記録(スタンプラリー)をつけ、参加率に応じて抽選会数が増える運用とすること。なお、抽選会の景品(啓発品を含む)は委託者が用意する。

(6) その他

ア 運営マニュアル及び進行台本の作成

当日の円滑な運営のため、運営マニュアル及びステージ進行台本を用意すること。 また、作成の際は、内容について委託者及び出演者等と調整・確認を行い、必要に応 じて校正すること。

(ア) 全体運営マニュアル

目次、全体スケジュール、会場の配置図及び実施内容、運営者体系図、ステージ プログラム、各パネル及びサインのデザイン仕様を記載すること。

(イ) ステージ進行台本

ステージプログラム、会場の平面図、司会・参加者のセリフ、その他必要な事項を記載すること。

イ 告知ポスター、チラシ及びパンフレットの作成

イベントの告知用に、ポスター500 枚(B 2 サイズ・片面 4 色)、チラシ 10,000 枚 (A 4 サイズ・片面 4 色)を作成すること。また、当日のプログラム等の内容を記載したパンフレット 1,500 冊 (二つ折り、4ページ)を作成し、会場内で配布すること。なお、作成の際は委託者と協議し、必要に応じて校正を行うこと。

2 会場設営

(1) 設営にかかる費用

ア 会場予約及び使用料

会場の仮押さえ及び会場使用料の支払い(負担)は委託者が行うものとする。

イ 基本設備の予約及び使用料

以下の基本設備の仮押さえ及び**基本設備使用料の支払い(負担)は委託者が行う** ものとする。また、委託者と協議のもと、札幌駅前通まちづくり株式会社が貸出し ている「貸出備品一覧(別添3)」に示す備品が追加で必要になった場合も、同様と する。

○基本設備((2)以下において、下線引きのもの)

備品名称	数量
パネルセット	3 セット
イス (スタッキングチェアー)	25 脚
オープンカフェセット	10 式
ベルトパーテーション	3 式
ワゴン	2 台
電源ドラム	2 台
音響装置セット	2 式

ウ その他の消耗品・備品等

その他に必要な消耗品・備品等(別添1のとおり)について、受託者の負担で用意すること。

(2) 各会場の設営業務

会場は配置図(別添2)のとおりとする予定である。以下のア〜オの内容について、 1月24日(金)から設営を開始し、翌25日(土)10時に間に合うようにすること。 また、会場における装飾物や展示物については、委託者と協議の上、デザインの一 体性等にも配慮して事前に製作すること。

なお、会場等の都合により、以下のア〜オに関する設営が難しい場合は、委託者と 協議の上、代替案を検討すること。

ア 会場入口

「イベント名」、「参加・体験コーナー」及び「ステージイベント内容」を記載したサイン (それぞれ H2000~3000, W1000 程度、自立型土台付き)を製作・設置すること。

また、各会場(「参加・体験型コーナー」においては、コーナーごと)にコーナー 名を記載した自立型サイン(600×600mm 程度)を製作・設置すること。

イ ステージ

ステージの登壇(合計 W6000×D3000×H200mm 程度))、観客用のイス(約50 席)、 小型音響設備(基本設備にあり)、マイク(スタンド付き)及びステージ出演者の控 えスペースを設置すること。出演者の控えスペースは、会場の両モニター間に設け るとともに、外部からの視線を遮るようシステムパネル(H2000 程度)で四方を囲 むこと。また、控えスペース内には、休憩用の長机(1800×600mm 程度)、イスを用 意・設置すること。

ウ 参加・体験型コーナー

各コーナーに受付用の長机(白色クロス付き、1800×600mm 程度)、入口及び出口を設け、ベルトパーテーション(基本設備にあり)により入場者及び退場者の動きがスムーズとなるような動線を造作すること。また、必要に応じてバインダーや筆記具などの消耗品を手配すること。

オ パネル展示

食の安全・安心等の情報を記載したパネル (A1サイズ)を15枚程度展示する予定である。システムパネル (H2000程度)を委託者の指定の場所に配置し、パネル・サインの設置を行うこと。

カ パンフレット及びアンケート用紙の配布・回収場所の設置

会場出入口に、参加用紙(パンフレット及び来場者アンケート)配布場所を2カ所、来場者アンケートの回収 兼 抽選会場1カ所を設営すること。また、備品として、自立型サイン (600×600mm 程度)、抽選会景品サイン及び長机 (白色クロス付き・1800×600 程度)・を用意・設置すること。

(3) 運営時間外における警備の実施

チカホの展示品や備品等について、下記の時間帯において警備を実施するため、北3条交差点広場(西)において、警備員を1名設置すること。

なお、警備にあたっては、警備業法を遵守すること。

ア 1月24日(金)17時00分から24時30分まで

イ 1月25日(土) 5時30分から10時00分まで